

福祉用具専門相談員指定講習講師一覧表

法人・団体名			
年度(適用日)	年度(年 月 日現在)	講師の数	人

- ※1 講師が担当する科目について、「科目番号」の前に○を付け、「資格等」欄にその科目の資格等を記入すること。
 ※2 修了評価者(「確認テスト(修了評価)」及び補習を担当する者)については、「修了評価者」欄に○をつけること。
 ※3 「登録年月日」欄は、法人・団体において担当科目の講師となった年月日を記入すること。
 ※4 年度途中に、前回届け出た内容から、講師の追加・削除、又は、担当科目の追加・削除があり、変更届出書に添付する場合には、備考欄に「講師追加」、「講師削除」、又は、科目番号・科目名及び「科目追加」、「科目削除」等と記載すること。

◆科目別の延べ担当講師数

科目番号・科目名		人数	科目番号・科目名		人数
1(1)	福祉用具の役割	人	3(4)	介護技術	人
1(2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	人	3(5)	住環境と住宅改修	人
2(1)	介護保険制度等の考え方と仕組み	人	4(1)	福祉用具の特徴	人
2(2)	介護サービスにおける視点	人	4(2)	福祉用具の活用	人
3(1)	からだところの理解	人	5(1)	福祉用具の供給の仕組み	人
3(2)	リハビリテーション	人	5(2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用	人
3(3)	高齢者の日常生活の理解	人	6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	人
			修了評価者(「確認テスト(修了評価)」及び補習を担当する者)		人

◆講師一覧

講師氏名	科目番号・担当科目	資格等	登録年月日	備考	
	1(1)	福祉用具の役割			
	1(2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理			
	2(1)	介護保険制度等の考え方と仕組み			
	2(2)	介護サービスにおける視点			
	3(1)	からだところの理解			
	3(2)	リハビリテーション			
	3(3)	高齢者の日常生活の理解			
	3(4)	介護技術			
	3(5)	住環境と住宅改修			
	4(1)	福祉用具の特徴			
	4(2)	福祉用具の活用			
	5(1)	福祉用具の供給の仕組み			
	修了評価者	5(2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用		
		6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成		
1(1)		福祉用具の役割			
	1(2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理			
	2(1)	介護保険制度等の考え方と仕組み			
	2(2)	介護サービスにおける視点			
	3(1)	からだところの理解			
	3(2)	リハビリテーション			
	3(3)	高齢者の日常生活の理解			
	3(4)	介護技術			
	3(5)	住環境と住宅改修			
	4(1)	福祉用具の特徴			
	4(2)	福祉用具の活用			
	5(1)	福祉用具の供給の仕組み			
	修了評価者	5(2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用		
		6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成		

講師氏名	科目番号・担当科目	資格等	登録年月日	備考
	1 (1)	福祉用具の役割		
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理		
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み		
	2 (2)	介護サービスにおける視点		
	3 (1)	からだところの理解		
	3 (2)	リハビリテーション		
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解		
	3 (4)	介護技術		
	3 (5)	住環境と住宅改修		
	4 (1)	福祉用具の特徴		
	4 (2)	福祉用具の活用		
修了評価者	5 (1)	福祉用具の供給の仕組み		
	5 (2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用		
	6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成		
	1 (1)	福祉用具の役割		
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理		
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み		
	2 (2)	介護サービスにおける視点		
	3 (1)	からだところの理解		
	3 (2)	リハビリテーション		
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解		
	3 (4)	介護技術		
	3 (5)	住環境と住宅改修		
	4 (1)	福祉用具の特徴		
	4 (2)	福祉用具の活用		
修了評価者	5 (1)	福祉用具の供給の仕組み		
	5 (2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用		
	6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成		
	1 (1)	福祉用具の役割		
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理		
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み		
	2 (2)	介護サービスにおける視点		
	3 (1)	からだところの理解		
	3 (2)	リハビリテーション		
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解		
	3 (4)	介護技術		
	3 (5)	住環境と住宅改修		
	4 (1)	福祉用具の特徴		
	4 (2)	福祉用具の活用		
修了評価者	5 (1)	福祉用具の供給の仕組み		
	5 (2)	福祉用具貸与計画等の意義と活用		
	6	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成		

記載例

(別添2-3)

福祉用具専門相談員指定講習講師一覧表

講師として登録した人数(頭数)を記載すること。

法人・団体名	〇〇〇〇〇株式会社		
年度(適用日)	令和4年度(令和4年4月1日現在)	講師の数	7人

- ※1 講師が担当する科目について、「科目番号」の前に○を付け、「資格等」欄にその科目の資格等を記入すること。
- ※2 修了評価者(「確認テスト(修了評価)」及び補習を担当する者)については、「修了評価者」欄に○をつけること。
- ※3 「登録年月日」欄は、法人・団体において担当科目の講師として登録すること。
- ※4 年度途中に、前回届け出た内容から、講師の追加・削除、又は、科目ごとの講師数、修了評価者数は、2人以上となっていること。除があり、変更届出書に添付する場合には、備考欄に「講師追加」、「講師削除」、又は、「科目追加」、「科目削除」等と記載すること。

科目ごとの講師数、修了評価者数は、2人以上となっていること。

◆科目別の延べ担当講師数

科目番号・科目名	人数	科目番号・科目名	人数
1(1) 福祉用具の役割	3人	3(4) 介護技術	5人
1(2) 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	5人	3(5) 住環境と住宅改修	2人
2(1) 介護保険制度等の考え方と仕組み	5人	4(1) 福祉用具の特徴	3人
2(2) 介護サービスにおける視点	5人	4(2) 福祉用具の活用	3人
3(1) からだとこころの理解	5人	5(1) 福祉用具の供給の仕組み	3人
3(2) リハビリテーション	2人	5(2) 福祉用具貸与計画等の意義と活用	2人
3(3) 高齢者の日常生活の理解	5人	6 福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	2人
		修了評価者(「確認テスト(修了評価)」及び補習を担当する者)	2人

◆講師一覧

講師氏名	科目番号・担当科目	資格等	登録年月日	備考
	1(1) 福祉用具の役割	理学療法士	R4.4.1	
	1(2) 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	理学療法士	R4.4.1	
	2(1) 介護保険制度等の考え方と仕組み			
	2(2) 介護サービスにおける視点			
	3(1) からだとこころの理解			
	3(2) リハビリテーション	理学療法士	R4.4.1	
	3(3) 高齢者の日常生活の理解			
	3(4) 介護技術			
	3(5) 住環境と住宅改修			
	4(1) 福祉用具の特徴			
修了評価者	4(2) 福祉用具の活用	理学療法士	R4.4.1	
	5(1) 福祉用具の供給の仕組み			
	5(2) 福祉用具専門相談員			
	6 福祉用具専門相談員			
	1(1) 福祉用具の役割	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	1(2) 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	2(1) 介護保険制度等の考え方と仕組み	介護福祉士	R4.4.1	
	2(2) 介護サービスにおける視点	介護福祉士	R4.4.1	
	3(1) からだとこころの理解			
	3(2) リハビリテーション			
3(3) 高齢者の日常生活の理解				
	3(4) 介護技術	介護福祉士	R4.4.1	
	3(5) 住環境と住宅改修			
	4(1) 福祉用具の特徴	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	4(2) 福祉用具の活用	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	5(1) 福祉用具の供給の仕組み	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	5(2) 福祉用具専門相談員	福祉用具専門相談員	R4.4.1	
	6 福祉用具専門相談員	福祉用具専門相談員	R4.4.1	

この一覧表には、代替講師(講師が病気等の理由により、担当できなくなる場合に対応できる講師)の氏名も記載すること。

講師氏名	科目番号・担当科目	資格等	登録年月日	備考
	1 (1)	福祉用具の役割		
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理		
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み	看護師	R4. 4. 1
	2 (2)	介護サービスにおける視点	看護師	R4. 4. 1
	3 (1)	からだところの理解	看護師	R4. 4. 1
	3 (2)	リハビリテーション		
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解	看護師	R4. 4. 1
	3 (4)	介護技術	看護師	R4. 4. 1
	3 (5)	住環境と住宅改修		
	4 (1)	福祉用具の特徴		
	4 (2)	福祉用具の活用		
修了評価者	5 (1)	福祉用具の供給の仕組み		
	5 (2)			
	6			
	1 (1)	福祉用具の役割	作業療法士	R4. 4. 1
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	作業療法士	R4. 4. 1
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み		
	2 (2)	介護サービスにおける視点		
	3 (1)	からだところの理解		
	3 (2)	リハビリテーション	作業療法士	R4. 4. 1
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解		
	3 (4)	介護技術		
	3 (5)	住環境と住宅改修	作業療法士	R4. 4. 1
	4 (1)	福祉用具の特徴	作業療法士	R4. 4. 1
4 (2)	福祉用具の活用	作業療法士	R4. 4. 1	
5 (1)	福祉用具の供給の仕組み	作業療法士	R4. 4. 1	
修了評価者	5 (2)	作業療法士	R4. 4. 1	
	6	作業療法士	R4. 4. 1	
	1 (1)	福祉用具の役割		
	1 (2)	福祉用具専門相談員の役割と職業倫理		
	2 (1)	介護保険制度等の考え方と仕組み		
	2 (2)	介護サービスにおける視点		
	3 (1)	からだところの理解		
	3 (2)	リハビリテーション		
	3 (3)	高齢者の日常生活の理解		
	3 (4)	介護技術		
	3 (5)	住環境と住宅改修	業績	R4. 4. 1
	4 (1)	福祉用具の特徴		
	4 (2)	福祉用具の活用		
5 (1)	福祉用具の供給の仕組み			
修了評価者	5 (2)			
	6			

業績を審査することにより適任と認めた場合にあつては、業績と記載する。